

受賞 おめでとうございます

令和6年度自治会加入促進作品 入賞者

小学生から高齢の方まで、地域への思いが込められた作品が多く寄せられました。ご応募ありがとうございました。

ポスターの部

- 最優秀賞 森 心晴 (太田地区)
- 優秀賞 宮脇 彩芽 (太田南地区)
- 宮井 啓行 (木太地区)
- 大西 そら (円座校区)

標語の部

- 最優秀賞 黒河 日菜 (多肥地区)
 - 優秀賞 るりさん※ (栗林校区)
 - きみちゃん※ (前田校区)
 - 黒河 巨太 (多肥地区)
 - 池本 和正 (円座校区)
 - 漆原 匠 (弦打校区)
- (敬称略、※はペンネーム)



コミフェス2024(令和6年11月3日開催)の中で、表彰式を行いました。青空に輝く屋外ステージで、会場に訪れた大勢の方々に盛大に祝福していただきました。

令和6年度 高松市長感謝状及び一般社団法人高松市コミュニティ連合会表彰状贈呈式

多年にわたり地域活動に携わり、その功績が顕著な個人 53 名と 11 団体に対して、令和7年2月 18 日に感謝状及び表彰状が贈呈されました。

受賞されました皆様におかれましては、誠におめでとうございます。今後とも、地域のリーダーとして更なるご活躍をご祈念申し上げます。



令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰

学校と地域が連携・協働し、シビックプライドの醸成を目指した取り組みが高く評価され、表彰されました。

NPO法人川東校区コミュニティ協議会 (川東小学校との連携)

自治会の活動

だれかとつながってますか? ~みつけよう地域の中で安心を~

地震・風水害など大きな災害が起こったとき、人はひとりでは対応できません。自治会ではいざという時に助け合えるよう、日頃から防災訓練や交流活動を行い、地域のひとと人のつながりを大切にしています。

自治会は防犯灯の管理のほか、登下校時の子どもの見守りや防犯パトロールにも関わっています。ご近所の人と顔見知りになっておくことは、犯罪から身を守るためにも大切です。

登下校の見守り

安心して学校に行けるね。



防犯灯の管理

暗い夜道を照らしてくれて安心だね。



防災訓練

訓練で、もしもの時に備えよう。



清掃活動

きれいになると気持ちいいね!



お祭り

たくさんの人と顔見知りになったよ。



地域コミュニティ人材育成研修

高松市コミュニティ連合会では、高松市と共催で、コミュニティ協議会の職員などを対象に研修を行っています。地域活動を担う人材の育成や参加者のスキルアップを主なねらいとしており、グループワーク等を取り入れ、参加者同士をつなげる場、情報共有の場となることも期待しています。

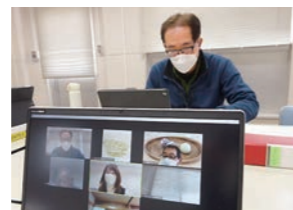
一般市民を対象とした研修も充実させていきますので、機会があればぜひ参加してくださいね。



今回のテーマは「防災」。皆さんからの声も参考にテーマを決めます。



会場のコミセン見学も大事な交流の時間。掲示等のアイデアをもらいます。



オンライン配信もやっています!



コミュニティ協議会の会長の皆さんも研鑽を積んでいます!!

コミねつと

高松 たかまつ Vol.14

令和7年4月1日発行

コミキャラ大集合 in 高松まつり



高松市のコミュニティ協議会では「コミキャラ」たちが地域の仲間として、みんなが笑顔で安心して暮らせるよう、力を合わせているよ。おまつりやイベント、広報紙などに何気なく登場しているコミキャラたち。あなたの推しは見つかったかな? 応援よろしくね! お住まいの地域のコミキャラと一緒に地域活動に参加してみよう。

たかまつコミキャラ 頂上決戦2024

1位 はるたん

(太田地区コミュニティ協議会)

↓ボクたちの名前はこちら たかまつコミキャラ大辞典



コミキャラ大集合 in コミフェス 2024



二番丁

子どもたちの防災知識向上



二番丁地区では、新番丁小学校が開校した2年後の平成24年から、毎年小学校と一緒に防災訓練を実施しています。学校と協議し学校行事につながる訓練を自主防災会が中心となり、連合自治会・女性防火クラブ等複数の二番丁地区団体・消防団体・社会福祉団体・教育団体が協力して行っています。低学年向けの訓練は女性防火クラブが担当し、高松北消防署に指導を受けて「ロープ結び」の授業を行っています。

また、高松市消防団機能別分団(香川大学を中心とする分団)が「白地図を使っての危険箇所の確認」の授業を行い、どこが危険なのかを子どもたちが確認し、自ら考える力を育てています。各団体が、それぞれの学年に必要なと思われる防災授業を実施して、子どもたちの防災知識向上を図っています。



地域の文化、行事の伝承、地域防災など、子どもたちと一緒に活動すると地域も元気になります。地域の宝、未来に輝け！

むれ

地域で開催する手づくりの成人式

むれ地区では、高松市と合併した平成19年から、新成人有志が実行委員となり、自らが企画し、準備・開催するむれ地区独自の成人式を開催しています。

わがまち「むれ」の合併をきっかけに、愛するまちで大人になりたいと熱い思いを持った当時の新成人数が「ほな、自分らでしたらえんちゃうか」と動き始めました。その想いは、先輩から後輩へと引き継がれ、今も看板は手書き、来賓は恩師だけという参加費を目いっぱい抑えた手づくりの式で、令和7年は1月3日に開催し、二十歳を迎える129人が参加。久しぶりの旧友や恩師との再会に話も盛り上がり、楽しい、そして深く思い出に残る成人式になりました。

未来を担う新成人たちが、成人式を通して、地域とのつながりを再確認し、ふるさと「むれ」への愛着と貢献の意識が芽生えることを期待しています。



多肥

「支え合える地域をめざして！」

多肥小学校防災クラブ × 多肥地区防災訓練



令和6年11月17日、多肥小学校で多肥地区防災訓練を実施しました。子どもや保護者、地域住民の約300名が参加し、大変賑やかなイベントとなりました。

訓練では、多肥小学校防災クラブの子どもたちが中心となり、防災劇や防災O×ゲームを通じて、参加者に防災の重要性を楽しく伝えました。子どもたちの熱心な演技や工夫を凝らしたクイズは、参加者に大好評で、防災の知識を身につける良い機会になったと思います。

「多肥小学校防災クラブ×多肥地区防災訓練」は、子どもたちが自らの役割を果たし、大人たちもそれを支えることで、強い絆が生まれ、地域の防災力が高まります。

このような取り組みを通じて、私たちの多肥地区がより一層支え合い、災害に強いコミュニティとして成長していけることを願っています。



檀紙

小学校での「みまや焼き」体験



江戸時代中期から津内山の白土を利用したみまや焼きを後世につないでいくため、平成17年度に地域ボランティア延べ1,200人により、小学校敷地内に「檀(まゆみ)千人窯」を築窯(ちくよう)しました。

コロナ禍により、しばらく休止していたまゆみ千人窯が、令和5年から再び動き出しました。令和5年は児童が高学年と低学年に分かれて作品を作り、令和6年は学年ごとに作品作りにチャレンジしました。

令和6年11月16日に地域の方々と児童・保護者が一緒になって作品を成形し、12月14日から3日間焼成を行いました。焼成時には多くの児童や保護者がまゆみ千人窯に訪れ、焼きを実感しました。

地域の方々の協力のもと、地域の伝統産業であるみまや焼きを児童が体験できたことにより「地域への愛」「地域への誇り」が心に刻まれたのではないのでしょうか。



香南

「昔ながらの餅つき」体験

香南地区では、令和6年末、地区社会福祉協議会主催による、小学校児童を対象とした「昔ながらの餅つき」体験を行いました。

当日は、構成団体有志と小学校PTAの皆さんが朝早くから準備を進め、子どもたちと一緒に、普段見かける機会が少ない「臼と杵」を使った昔懐かしい餅つきを体験し、日本の伝統行事を間近でしっかりと見ることができました。また、餅つき作業を通して、協力することの大切さも感じてくれたと思います。つきあがった餅は「きなこ餅」、大根おろしを添えた「からみ餅」、讃岐名物「あん餅雑煮」にして美味しくいただきました。

これからも、様々な経験や学びを通じて「ふるさと香南」に誇りと愛着を持ってもらえるよう、地域全体で次代を担う子どもたちを育てていければと思います。



鶴尾

「子どもたちに朝食を！しらさぎキッチン」

「ごちそうさま、ありがとう！」小学校の調理室から教室に向かう子どもたちの元気な声が響きます。令和元年10月から「子どもたちに朝食を！『早寝・早起き・朝ごはん』」をスローガンに地域の人が中心となって毎月1回、朝7時半から子どもたちに朝食を提供しています。

ある日のメニューは、ご飯、具たくさんみそ汁に卵焼き、チキンナゲット、スパゲッティ。また夏休みには昼食として、大人気のカレーライスとコンソメスープ、デザートにスイカ、と盛りたくさん。

しらさぎキッチンを始めきっかけは、親が忙しく一人でご飯を食べる子どもたちがいたことです。毎日、朝食をとることを目的に食生活の改善に努めており「しらさぎキッチンに来るとみんなと一緒にご飯を食べることができる」「学年の壁を越えて誰とでも話をしながら楽しくご飯が食べられる」と嬉しい声が聞こえてきます。

子どもたちからパワーをもらい、これからも続けていきたいと思っています。

